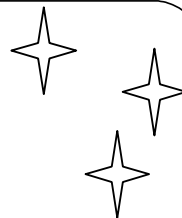
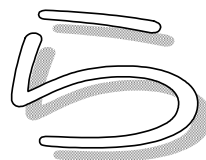
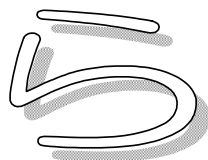
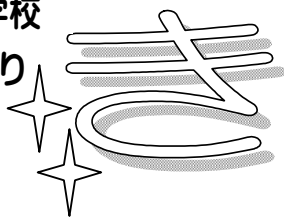


菫山南小学校
学校だより



令和3年 5月27日(木) 5月号

「こだわりも個性」 ～ テーマをもって取り組む ～

高田英雄

「この子は、どうしてこんなことにこだわるのだろう。」「こだわりが強い子だな。」

私自身の子育ての経験の中でも、こう思うことが何度かありました。

広辞苑で「こだわる」を調べると、「①引っかかったりつかえたりする。②些細なことにとられる。③なんくせをつける。」など、マイナスのイメージの説明が並びます。しかし、「④些細な点にまで気を配る。思い入れする。」になると、少し視点が変わり、プラスのイメージになった気がします。

「こだわり」という言葉がもつマイナスのイメージを和らげるため、「個性」という言葉を使ったらどうでしょうか。広辞苑で「個性」は、「個人にそなわり、他の人とは違う、その個人にしかない性格や性質」とあり、何と例文は、「個性を伸ばす。」です。まさにプラスのイメージです。

大人目で「こだわり」に見えることも、子供にとってはそれなりの理由があり、そこに興味・関心が向いているということでしょう。「こだわり」としてマイナスのイメージをもつのではなく、「こだわりも個性」として「伸ばす」ことも可能なのではないのでしょうか。

大人の皆さんは、自分自身の「こだわり」について、考えたり分析したりしたことがありますか。私自身の教員としての「こだわり」を振り返ると、特に2つのことを思い出します。

学校の授業は、今、目の前にいる子供たちとのやりとりで成立するもので、単に教科書の内容を教えている訳ではありません。子供が替われば、そして集団が替われば、それに合わせて授業そのものも変わります。一方で、32年間、中学校で理科の授業を担当した私は、毎年、自分なりのテーマをもって教材研究を行ってきました。その根底に流れていたものは、授業と生活の結び付きです。理科園の草取りをしながらも、単子葉類と双子葉類では根の付き方(ひげ根と主根・側根)が違うことが気になります。

教員としての勤務は本年度で38年目になりますが、そのうちの22年間は学級担任を務めました。学級担任としてずっと気になり、悩んでいたのは、実は道德の授業です。とにかく、担当教員の価値観の押し付けにならないように留意しました。子供たちが、個人や社会には多面性があり、多角的な考え方が存在することを知り、自らも多角的に考える力を身に付けるのは、決して簡単ではありません。今は特別な教科として教科書が存在し、以前も教科書代わりの副読本を使っていましたが、教材の選び方や使い方だけで、価値の押し付けになる危険性があります。数年に1回くらい、「今年は朝から晩まで道德の授業のことを考えながら生活してみよう」と決めて過ごした年度があったことを、懐かしく思い出します。

各学級の授業、20分休み、昼休みの子供たちの様子からは、様々な「こだわり」いや「個性」が見付かり、嬉しくなります。そして、これがこの子の人生を支えたり貫いたりするテーマにつながるかもしれないなど想像すると、とても楽しみです。

コロナ禍の様々な制約の中でも、子供たちはそれぞれに、着実に成長しています。それを、責任をもって見守り、支援し続ける大人であり続けたいと思います。



タブレットを使った学習

5月に入り、タブレットを使った学習が始まりました。文部科学省から示された「GIGA スクール構想」により、1人1台の端末を活用して学びを深めていきます。1人1台といっても、個々の子供たちがバラバラに学習するだけではありません。タブレットから学ぶのではなく、タブレットを道具として学んでいきます。タブレットにより、表現し合ったり、個々の考えを比べ合ったり、「主体的・対話的で深い学び」をめざしていきます。



6月の行事予定（個人登校）

日	曜	食	行事活動予定	朝
1	火	○	(ク) N(①④)F	相談
2	水	○		清掃
3	木	○	(委)	朝会
4	金	○	⑥交通安全を語る会	相談
5	土			
6	日		A	
7	月	○	挨拶週間 ①保幼小連絡会	相談
8	火	○	(代)F(⑦③見学) 集金日	相談
9	水	○		清掃
10	木	○	歯科検診	相談
11	金	○	⑥史跡巡り SC	相談
12	土			
13	日		B	
14	月	○	④生活習慣病 SSW	相談
15	火	弁	⑤自然教室	相談
16	水	○		清掃
17	木	○	SSW	相談
18	金	○		相談
19	土			
20	日		A	
21	月	○	水質調査	相談
22	火	○	F(⑦③見学)	相談
23	水	○	PTA 運営委員会	清掃
24	木	○		相談
25	金	○	SC ⑤⑥モアレ検査	相談
26	土		市社会福祉大会	
27	日		B	
28	月	○	(ク最終)	相談
29	火	○	参観会・懇談会	相談
30	水	○	参観会・懇談会 SSW 学校評価委員会	清掃

○=学年、F=フッ素洗口 代=代表委員会
N=仲良しタイム（ペア集会）

教育活動へのご理解・ご支援

ありがとうございます

依然として、コロナウイルスへの不安や制約はありますが、子供たちの「安全と学びの保証」を大切にしていきます。

保護者の皆様には、引き続きご家族も含めての感染予防、健康観察をよろしくお願ひします。体調の異変や感染の疑いにより検査を受ける可能性が出たら、直ちにお知らせください。

参観会について

先日配布済みの文書の通り、密を避けるため、日の指定や各家庭1名でお願いしています。梅雨に入り、雨天のため運動場に駐車できないことも予想されますがご了承ください。正門周辺は、児童の歩行や荷物搬入等のため駐車はご遠慮ください。

交通安全を語る会について

例年、警察等の外部機関の方も招いて、大人数で行っていましたが、密を避けるために6年生、教員、保護者、PTA 代表者で行います。

コロナ禍であります、日々の交通安全対応もおろそかにできません。子供たちが登下校について見直し、主体的に考える貴重な機会です。

参加していただける方は、感染予防のため、ご自分のスリッパをご持参ください。

